

I. 構造

- 序文 (i: 1-7)
- 1. 本工部外指掌卷之七の召命 (i: 8-iv)
- 本工部外指掌のハレの受付付快 (v-xiii: 16)
- 本工部外指掌のハレの受付付快 (xiii: 17-xvii)
- 2. 江戸の興行錦絵 (xviii-xxiv: 11)
- 江戸の興行錦絵のハレの受付 (xxiv: 12-xxxii)
- 3. 江戸の興行錦絵の再受付 (xxxii-xxxiv: 28)
- 4. 江戸の興行錦絵の命 (xxxiv: 29-xxxvi: 1)
- 江戸の興行錦絵の命 (xxxvi: 2-xxxix)
- 幕府の興行錦絵の命 (x/)

xviii: 5 a 後 a xix: 2

2. 律法

十戒 $\left\{ \begin{array}{l} 正 (xx) \text{ --- 道德的} \\ 丁 (xxxiv) \text{ --- 禁律的} \end{array} \right.$

興行の命 (xxi-xxiii)

命見の幕元

遙越律法 xii: 24-27a, xiii: 3-16, xix: 26-28
 1) D (Baentsch, Noth, ...)
 2) D (Lohfink, Bruchmann, ...)

II. 形式上の特色

- 1. 創造記の形式 (ii-2), 江戸の興行錦絵の形式
- 2. 江戸の興行錦絵の形式 (xii: 37a, xiii: 20, xiv: 1-2, xv: 22a, xvii: 1a, xix: 2) と
 幕府の興行錦絵 (xii: 41, xix: 1, x/: 17)
 との 荒い形の中での大規模な形式の順序の整理
- 3. 新法と律法との組合せ
 江戸の興行錦絵の形式と幕府の興行錦絵の形式
 十戒 $\left\{ \begin{array}{l} 幕府の形式
 幕府の形式
 幕府の形式と幕府の形式
 江戸の興行錦絵の形式 (江戸の興行錦絵の形式の恒久化
 xxiv: 16 と x/: 34)$

3. 伝承

von Rad $\left\{ \begin{array}{l} 幕府の形式 --- 江戸の形式と幕府の形式
 江戸の形式 --- 江戸の形式
 丁 (10c. 8c) の組合$

P は江戸の興行錦絵の形式 (Noth, Zimmerli, Koch)

IV. 幕元

III. 資料

- 1. 新法
 幕元誕生新法 (i-ii) と 江戸の興行錦絵 (v)
 幕元召命 (iii-iv) と 幕府の形式 (iv: 24-)

本工部外指掌の形式と 江戸の興行錦絵

出エジプト記

I. エジプトに在るエジプト (1:1-11:10)

- a. モーセ以前のエジプト (1:1-22)
- b. モーセの初期の生涯 (2:1-25)
- c. 神との出会い (3:1-4:31)
- d. 10の打倒 (5:1-11:10)

II. エジプトを脱出する (12:1-18:27)

- a. 逃避と逃走 (12:1-13:22)
- b. 葦の海の横断 (14:1-31)
- c. 勝利の歌 (15:1-21)
- d. 荒野の旅 (15:22-18:27)

III. 契約と律法 (19:1-31:18)

- a. 契約の準備 (19:1-25)
- b. 十戒 (20:1-17)
- c. 契約の書 (20:18-23:33)
- d. 契約の締結 (24:1-8)
- e. 契約の礼拝 (25:1-31:18) (参照 35:1-39:43)

IV. 反逆と刷新 (32:1-40:38)

- a. 反逆と贖罪 (32:1-33:23)
- b. 契約の刷新 (34:1-35)
- c. 神の命の遂行 (35:1-39:43)
- d. 幕屋の聖別 (40:1-38)

(英マリー総合大, ビート・メンバーズ・カレッジ学長 R. P. ラン・2-11博士)
 KFA, 1973

上巻記

I. 11の律法 (1:1-7:38)

- A. 平俗使用指示 (1:1-6:7)
 - 1. 燔祭 (1)
 - 2. 素祭 (2)
 - 3. 酬恩祭 (3)
 - 4. 滌きの儀 (4:1-5:13)

5. 賠償の儀 (5:14-6:7)

B. 祭司用指示 (6:8-7:38)

- 1. 燔祭 (6:8-13)
- 2. 素祭 (6:14-18)
- 3. 祭司の素祭 (6:19-23)
- 4. 滌きの儀 (6:24-30)

5. 賠償の儀 (7:1-10)

- 6. 酬恩祭 (7:11-36)
- 7. 契約 (7:37-38)

II. 祭司職の制定 (8:1-10:20)

- A. アーロンとその子らの任職 (8)
- B. アーロン最初の儀 (9)
- C. アーロンと彼の兄弟 (10)

III. 汚穢と除置 (11:1-16:34)

- A. 汚穢の除置 (11)
- B. 産物の汚穢 (12)
- C. 汚穢の疫病 (13)
- D. 疫病の滌き (14)
- E. 汚穢の流出 (15)
- F. 汚穢の幕屋の滌き (16)

IV. 實際的の聖なるものの規定 (17:1-27:34)

- A. 食料の食料の基本規則 (17)
- B. 悦びの食料の基本規則 (18)
- C. 隣人との食料の規則 (19)
- D. 極罪の食料の規則 (20)
- E. 祭司用規則 (21)
- F. 食料の食料の規則 (22)
- G. 祭司用規則 (23)
- H. 幕屋用規則 (24:1-9)
- I. 食料事件 (24:10-23)
- J. 安息年とヨバル年 (25)
- K. 律法遵守の勸告: 疫病の除置 (26)
- L. 自祭の儀の儀 (27)

(英バルパットの「サン・パイナル」の「ラ・ラ」総合大の法学教授)
 ゴードン・ウェンハ博士 KFA, 1979